



城下町・大垣に初夏の訪れを告げる大垣まつりー。
 新緑まばゆい城下町を、全13両の軸が華やかに巡行し、華麗な元祿絵巻を繰り広げます。八幡神社への奉芸や各地での掛芸では、軸ごとに巧みなからくりや子どもによるかわいい踊りを披露します。360年余の伝統ある大垣まつりにぜひお出かけください。
 なお、巡行コースなどは、本紙5月1日号でお知らせします。
 詳しくは、大垣まつり実行委員会事務局（大垣市観光協会内 ☎77-1535）でお尋ねください。

水都おおがき演劇
アゴラ2014

日本の面影

- ◆とき／6月11日(水) 開演:午後6時30分 (開場は午後6時)
- ◆ところ／スイトピアセンター文化ホール
- 作／山田太一 演出／鶴山仁 出演／草刈正雄、紺野美沙子ほか



時は明治。近代化の波によって、日本古来の美しさが失われていく時代。日本の美しきものを受け、日本人妻をめとり、日本に帰化したラフカディオ・ハーン、後の小泉八雲とその妻セツの家族の物語。

- ▷入場料(全席指定)／一般:3,500円、ペア券:6,000円、高校生以下:1,500円 ※お得な演劇トリプルチケット(限定100席)については、大垣市文化事業団ホームページをご覧ください
- ▷入場券販売／4月18日から、スイトピアセンター事務室や市民会館などで販売 ※同事業団ホームページでは4月11日から購入可
- ▷備考／未就学児の入場はできません。無料託児(事前予約・定員制)をご利用ください
- ▷問合せ／大垣市文化事業団 (☎82-2310) へ

守屋多々志美術館 第54回企画展

武士の時代 —守屋が描く武者絵—

- ▷とき／4月26日(土)～7月6日(日) 午前9時～午後5時 ※祝日の4月29日と5月6日を除く毎週火曜日と5月7日の水曜日は休館
- ▷ところ／守屋多々志美術館
- ▷内容／確かな歴史考証と詳細な描写により、歴史画の第一人者といわれた守屋画伯が描いた「武者絵」を中心に、計80点の作品・資料を紹介
- ▷入館料／300円 (高校生以下は無料)
- ▷作品解説／5月3日・4日のいずれも午後2時から実施
- ▷問合せ／守屋多々志美術館 (☎81-0801) へ



平治の乱を題材に描いた『星と武者』

[有 料 広 告]

